



ぎょうじのおしらせ

くわしくは、^{しょくいん}職員におたずねください。



■: きゅうかんび
 ☆: ぎょうじのある日
 ♪: 本のもりの小さな音楽会

カレンダーのみかた

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 ☆	6	7 ♪
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19 ☆	20	21
22	23	24	25	26	27	28 ☆
29	30					

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 ☆	4	5
6	7	8	9	10	11	12 ♪
13	14	15	16	17 ☆	18	19
20	21	22	23	24	25	26 ☆
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 ☆	8	9 ☆ ♪
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21 ☆	22	23 ☆
24	25	26	27	28	29	30

9月5日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 ぴよぴよクラス(おおむね1歳まで)
 9月19日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 たんぽぽクラス(おおむね1歳以上)
 9月28日(土)午後2時から
 おたのしみ会

10月3日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 ぴよぴよクラス(おおむね1歳まで)
 10月17日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 たんぽぽクラス(おおむね1歳以上)
 10月26日(土)午後2時から
 カンガルーポケットさんによるおたのしみ会

11月7日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 ぴよぴよクラス(おおむね1歳まで)
 11月9日(土)午後2時から
 古典の日記念 おたのしみ会
 11月21日(木)午前11時から
 赤ちゃん絵本の会「おひざにだっこ」
 たんぽぽクラス(おおむね1歳以上)
 11月23日(土)午後2時から
 おたのしみ会



じどうとしよしつだより

れいわがんねん あきごう
令和元年 秋号



じどうとしよしつ ぎょうじは、ごぜん 9 じ 30 ぶん から ごご 5 じ まで 開いて います。

ほん は 10 冊 まで、2 週間 借り ら れ ます。

きょうとしちゅうおうとしょかん
 京都市中央図書館 (でんわ)802-3133

きょうとしちゅうおうとしょかん
京都市中央図書館
 じどうとしよしつ
児童図書室

おちば くるくる



14ひきのあきまつり

いわむら かずお／さく
どうしんしゃ
童心社

E
ジ

14ひきのねずみのかぞくが、秋のもりへやってきました。かくれんぼをしていると、あれ、ろっくんが見つからない。どんどん、もりのおくへとさがしに行くと、なんだかにぎやかな声がかえってきました。それは、きのこのおまつりでした。

14ひきかぞくはシリーズであります。ほかのきせつのおはなしもたのしんでください。



おちばがおどる

いとう ひろし／作
ポプラ社

E
オ

かさこそ ふわり。かぜにのって、おどっているのはだあれ？もしかして、おちばのようせい？

ほんもののおちばをつかったコラージュがたのしいえほんです。

おちばとあそんでみませんか？



おべんともって

もりやま みやこ ぶん
森山 京／文
かたやま けん え
片山 健／絵
かいせいしゃ
偕成社

E
オ

「ぼく、おとうさんに おべんと もっていくとこだから。」
林にいるおとうさんといっしょに、おべんとをたべたあとは、林のたんけんへでかけました。おちばがたくさんあります。おちばのおふとんだ。あたたかくて、かるくて、ひなたのにおいがしました。いいきもち……。



森の工作図鑑 Vol.2 落ち葉

いわふじ しおい／著
岩藤 しおい／著
いかだ社

750
イ
2

きれいな葉っぱを見つけたら、おうちに持って帰りましょう。同じ木でも、葉っぱは1まい1まい、ちがう色をしています。赤や黄色、色とりどりの葉っぱを集めてみましょう。

いろいろな形の落ち葉、こえた、木の葉を集めたら、自分だけの作品を作ってみませんか？



おちばのしたをのぞいてみたら...

みなごし しょうせい／写真とぶん
皆越 ようせい／写真とぶん
ポプラ社

E
オ

おちばのしたには、むしがいっぱい！

むしは、おちばをたべて、うんちをします。うんちはやがて土になります。土は木のえいようになります。

そしてまた、はをおとし、むしのごはんへ。

おちばのしたでつづきのち。

そっとそっと、のぞいてみてね。



つるばら村の大工さん

もいち くみこ さく
茂市 久美子／作
かきた いく え
柿田 ゆかり／絵
こうだんしゃ
講談社

913
モ

つるばら村の大工・勇一さんのところには、ふしぎな注文が入ります。

10月のある日、茶店のテラスを直してほしいと、山野もみじさんから電話がありました。

つるばら村には他にもお店があります。

ぜひ、そちらにも行ってみてください。

あき 秋になると、いろいろな葉っぱが落ちてきます。ひらひら、くるくる舞っています。1枚、ひろってよく見てみてください。



落ち葉のふしぎ博物館

もりぐち みつる ぶん え
盛口 満／文・絵
しょうねんしゃしんぶんしゃ
少年写真新聞社

653
モ

おちばの形や色はさまざま。

街や公園では外国からやってきた木もあります。

神社やお寺にも街とは違った種類の木があります。

葉の大きさ、形、色の違いを見くらべてみましょう。

それから、葉を落とした後の木も見て下さい。木もまた、いろいろな顔を見せてくれますよ。



かえでの葉っぱ

D. ムラースコヴァー／文
でくねい いく え
出久根 育／絵
りろんしゃ
理論社

E
カ

大きながけの斜面に、かえでの木が1本ありました。

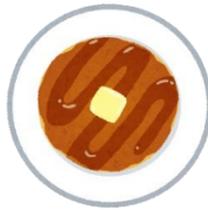
てっぺんには、大きな一枚の葉っぱがついています。

その葉っぱは木から飛び立つのを楽しみにしていました。風に乗って遠くまで行きたいと思っていました。途中で、少年に出会い、川を下り、雪の下でじっと春を待ちました。

そして、季節がひとめぐりして、秋がやってきました。



ハチミツのひみつ



とろ〜りあまいハチミツ！パンやホットケーキにかけたり、飲み物に入れたり。ハチミツは、おいしいだけでなく、栄養たっぷり。ハチミツのひみつをさぐってみよう！

ハチミツのはじまり



8000年以上前に描かれたとされる、スペインのアラーニャ洞窟壁画に、人間がハチの巣からハチミツをとる絵が残っています。そのころは、野生のミツバチの巣からハチミツをとっていました。

4000年以上前から、古代エジプト人は巣箱をつくって、ハチを飼い、ハチミツをとっていたことがわかっています。ハチミツは食べるだけではなく、化粧品や薬としても使われていました。

ハチミツはくさりにくい。エジプトで3300年前のミイラと一緒に発掘されたハチミツは新鮮そのものだった！



ミツバチはどうやってハチミツをつくるの？

ミツバチがすった花の蜜がそのままハチミツになるわけではありません。ミツバチは花の蜜をすって巣に持ち帰り、巣の中のミツバチたちに、口うつしでわたします。ミツバチは、体の中に酵素（花の蜜をハチミツに変えるもの）を持っていて、何匹ものミツバチが、何回も蜜を口うつしで体から出し入れしたり、いったん口から出した蜜を巣のあちこちに広げて、羽であおいだりして、花の蜜の中の水分を減らします。その間も、蜜にまぜられた酵素がはたらき続け、3日くらいで、とろっとした栄養のあるハチミツができあがります。

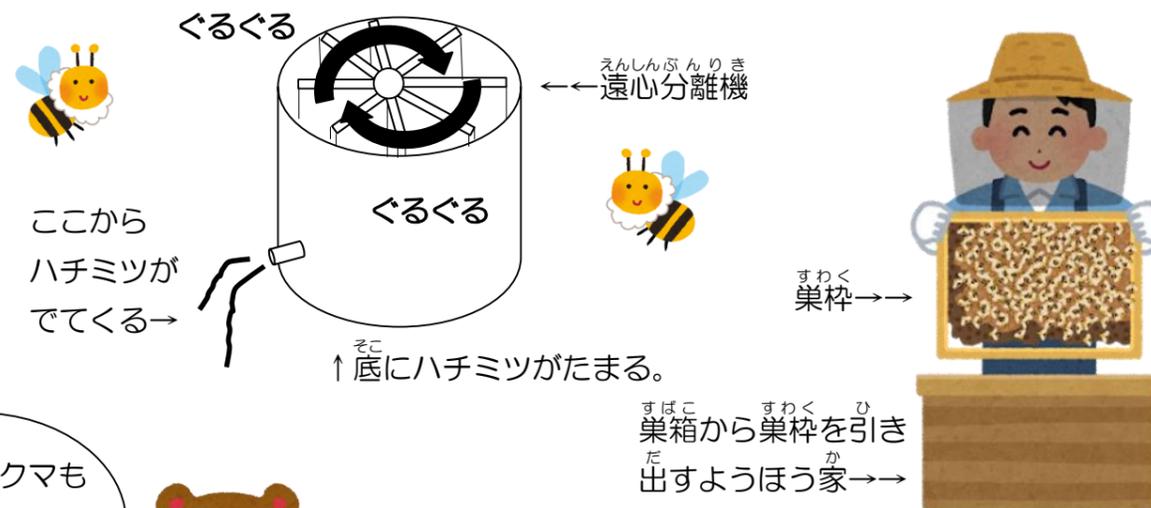
くち口うつし♪

ミツバチが一生の間につくるハチミツは、小さじ12分の1くらい。454グラムのびん1個分のハチミツをつくるには、800匹のミツバチが200万本の花から蜜をあつめないといけない。



ハチミツをとるしごと

たくさんのミツバチを飼ってハチミツをとる仕事を“ようほう”といいます。巣箱に巣枠をいれてミツバチを飼います。巣箱のふたを開ける時は、けむりをかけて、ミツバチをおとなしくさせます。巣のふたをしているロウ（蜜ロウ）を切り落として、遠心分離機という機械に巣枠を入れ、ぐるぐる回すと、ハチミツが機械の底にたまります。ハチミツはミツバチの大事な食べ物ですが、ミツバチの世話をするかわりに分けてもらうのです。



ぼくたちクマもハチミツが大好き！



ようほう家の人たちは、黒っぽい服は着ない。ハチミツをねらって巣を襲うクマの体の色が黒いため、ミツバチは黒っぽい色を攻撃するからなんだ。

ハチミツいろいろ

ハチミツは、どの花の蜜から作られたかによって、色や味や香りがちがいます。ソバのハチミツは黒っぽくて、苦みがあります。アカシアのハチミツは明るい黄色で、まろやかな味。ラベンダーやヒースのハチミツは、かすかにそれぞれの花の香りが、するんだって。いろいろなハチミツを味わってみたいね。



ラベンダー

アカシア

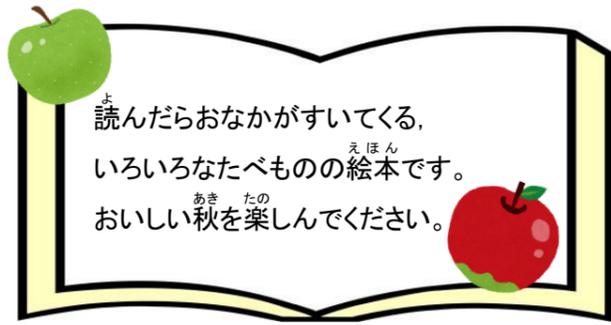
ナノハナ

レンゲソウ

参考にした本

- 『ミツバチのはなし』 ヴォイチェフ・グライコフスキ/文、ピョトル・ソハ/絵、徳間書店
- 『はちみつってどこからきたの？』 ナンシー・エリザベス・ウォーレス/作・絵、PHP研究所
- 『はちみつ』 ふじわら ゆみこ/文、いせ ひでこ/絵、福音館書店
- 『とろ〜りあまい！はちみつ』 小野 正人/監修、チャイルド本社
- 『信じられない現実の大図鑑2』 DK社/編著、東京書籍

あか えほん 赤ちゃん絵本

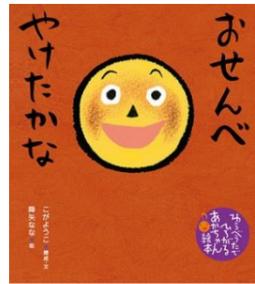


『くもくもぱんやさん』

やまうち ゆうこ／ぶん
いのうえ ふみか／え
いわさきしよてん
岩崎書店

おそらにくもがぽっかりこん
あんぱんちょこぱんくりーむぱん
リズムも楽しいものぱんやさんの
お話しです。

E
ク



『おせんべやけたかな』

こが ようこ／構成・文
降りや なな／絵
どうしんしゃ
童心社

おせんべやけたかな
やけた！の、
くりかえして遊ぶ、
たのしいわらべうた絵本です。

E
オ



0歳の赤ちゃんから図書館カードをお作りします。この機会にぜひどうぞ！



『ケーキやけました』

彦坂 有紀／作
もりと いずみ／作
講談社

おいしそうなケーキが
ページをめくるたびにでてきます。
どんなケーキが好きですか？

E
ケ

わらべうたのコーナー



九条東寺で 止めさす

七条すぎれば八条で

六条三哲通りすぎ

雪駄ちやらちやら 魚の棚

四綾仏高 松万五条

姉三六角蛸錦

丸竹夷二 押御池

『丸竹夷』

京都のわらべうた

本みーつけた

いいたいことが あります！

うおすみ なおこ さく
魚住 直子 / 作
かいせいしゃ
偕成社

913
ウオ



今、悩んでいること、言いたいけれどなかなかいえないことはありますか？

小学校六年生の陽菜子は中学受験のために塾に行っています。けれど、お兄ちゃんが中学受験したから通い始めた塾も、中学受験も、やめてもいいかもと思いはじめていました。

陽菜子にはもう一つ、モヤモヤしていることがありました。お母さんから家事も勉強もするように言われてやっているのに、お兄ちゃんは忙しいから食器も洗わなくていいし、洗濯物もたたまなくていいのです。わたしだって勉強が忙しいのに、と思うけれど、お母さんは自分が子どものころはもっと大変だったという話をするのです。

いいたいことをたくさん抱えていたある日、陽菜子は自宅でスージーという謎の女の子に出会い、そして彼女の手帳の文章に衝撃を受けます。

「わたしは、親に支配されたくない。わたしは、わたしの道を行きたい。」(本文より)

スージーとの出会い、そして手帳の文章が陽菜子の心を大きく変えていきます。

対象 小学校高学年から